

# 飯豊だより

## 合同安全パトロールを実施

・飯豊山系砂防事務所では管内で実施している工事について、労働災害や、公衆災害を未然に防止する事を目的として小国支部、関川支部の『合同』安全パトロールを隔月で実施しています。

平成24年9月27日(木曜日)に『合同』安全パトロールを実施しました。

当日は晴天の中、受注者の各工事現場代理人・監理技術者16名、発注者監督職員を含む4名、地区幹事2名、現場技術員等4名の計24名で実施しました。

### 現地点検状況・・・今回は関川地区の下記6工事が対象です。

午前の部・・・奥ノ院砂防堰堤工事、上寺内・林ノ沢砂防堰堤工事、上寺内・弥平沢砂防堰堤工事

午後の部・・・柿ノ木沢砂防堰堤外工事、下赤谷砂防堰堤その2工事、家ノ前沢砂防堰堤及び女川通信管路工事



### 現地点検結果の報告

安全パトロール終了後、渡辺組現場事務所にて点検結果報告を行い各工事の指摘事項は以下の内容でした。

土石流の避難設備(親綱)が不足しており、工事の進捗に合わせて昇降階段等も検討する事。

安全通路の地面に根株があり躓き易い為刷り付け等で、作業員が歩きやすい様整備を行う事。

敷鉄板は雨・雪・凍結で非常に滑り易くなる為、滑り止めや作業員が鉄板の上を歩く際には十分注意する事。

コンサル成果等を含めて現地の地形(崩壊箇所)を把握し注意して掘削作業を進める事。

バックホウの操作室の床に物が転がっていたが、誤動作防止の為、置かない様にする事。

等の指摘があり、その後、これら指摘事項は速やかに是正報告され安全な状態で作業が行われています。

・これから各現場とも工事が最盛期を迎える為、今後はより一層安全体制を強化し、安全パトロールを中心に安全意識の向上を図り労働災害、公衆災害防止に努めていきます。

全ての工事が労働事故ゼロで完成を迎えられる様、これからも安全に留意して施工を行っていきます。

